

# 第2回 信州 知の連携フォーラム

コンテンツの再価値化—地域の文化資産を繋ぎなおし、読み解きなおす

県立長野図書館

第1回信州 知の連携フォーラム  
**MALUI連携 ふりかえり**

それぞれの**強み**を活かしつつ

- ・ 電子情報の共有化と新たな発信
- ・ 新たな人材育成

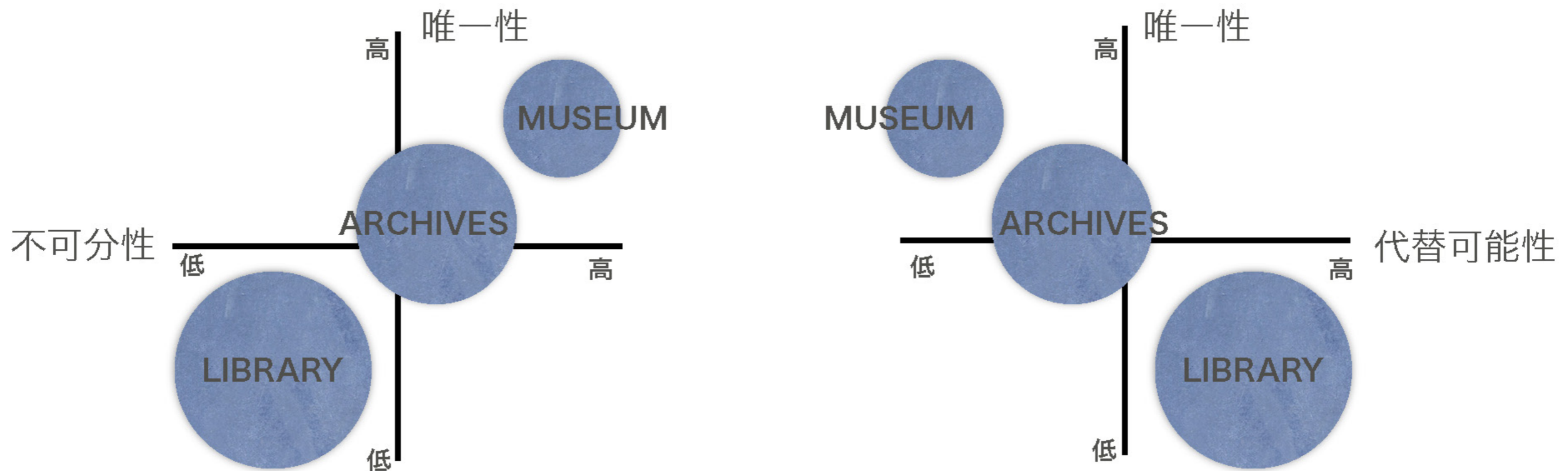


# MLA連携はデジタルがキモ

MEDIA MESSAGE ON CARRIER  
+  
METADATA

MLAそれぞれの特性

→デジタル化: METADATA + DIGITAL IMAGES



東京国立近代美術館 水谷長志 氏の整理に基づく

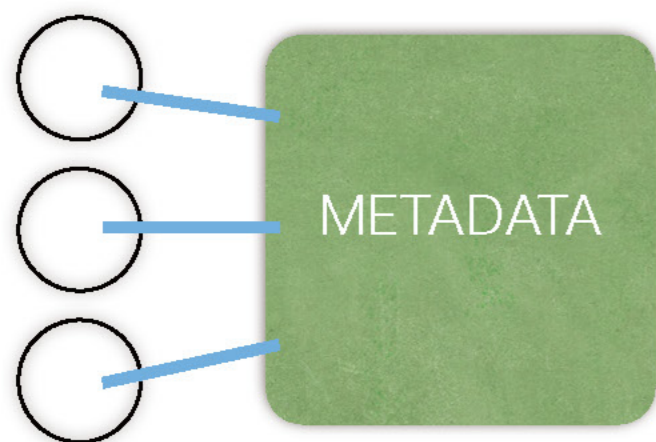
# MLA連携とLIBRARY

- ✓ポータル(入口)
- ✓アクティブな利用者
- ✓レファレンス力
- ✓デジタル情報化

LIBRARY: 情報の開示・公開が原則の機能

# 信州 知のプラットフォーム

市町村/大学  
図書館システム



県立  
図書館システム

LIBRARY



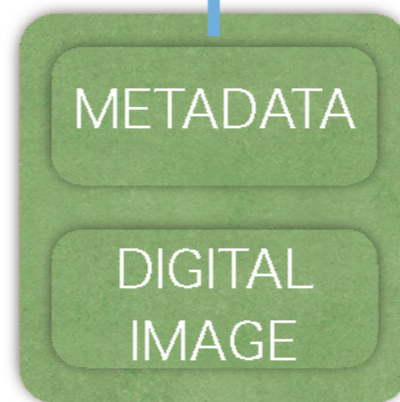
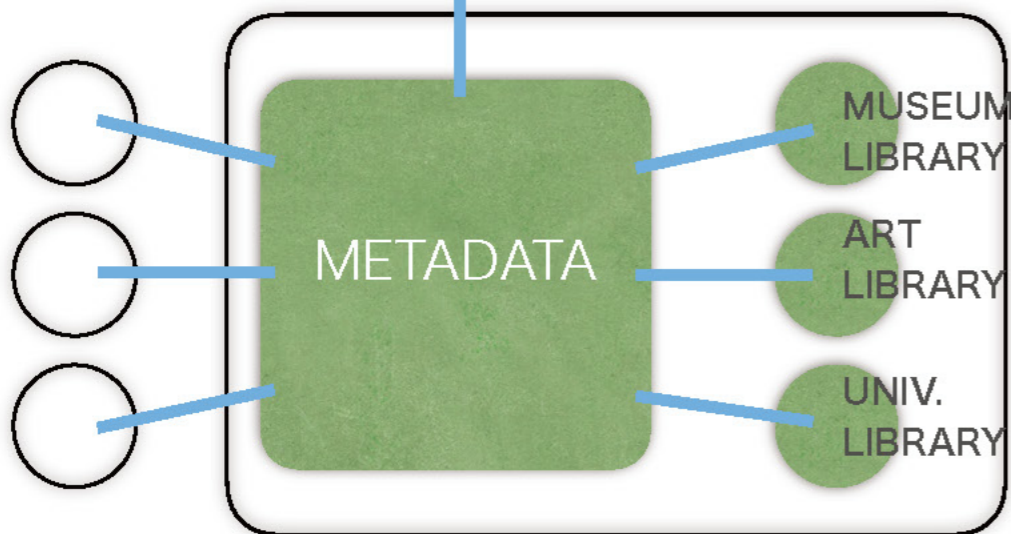
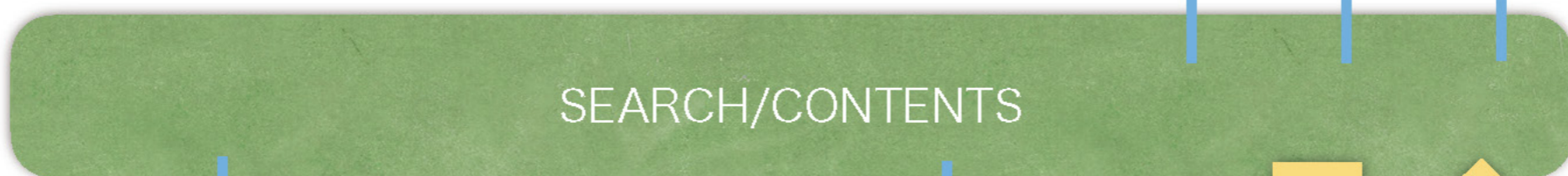
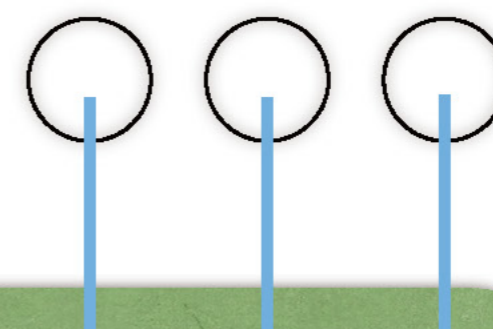
デジタル  
アーカイブ

MUSEUM

# 信州 知のプラットフォーム

NATIONAL LEVEL  
OTHER AREA

信州デジタルコモンズ・ポータル



図書館システム

デジタル  
アーカイブ

データベース

LIBRARY

LIBRARY  
MUSEUM  
ARCHIVES  
UNIVERSITY

# 市民視点・活用視点でのプラットフォーム

COLLECTION

DESCRIPTION

PUBLIC ACCESSIBILITY  
OPEN

集積—固定—記述—検索—**公開—活用**

IDENTIFICATION

SEARCH

ex.

震災アーカイブ

東京国立近代美術館 水谷長志 氏の整理に基づく

# 第2回 信州 知の連携フォーラム

コンテンツの再価値化—地域の文化資産を繋ぎなおし、読み解きなおす

県立長野図書館

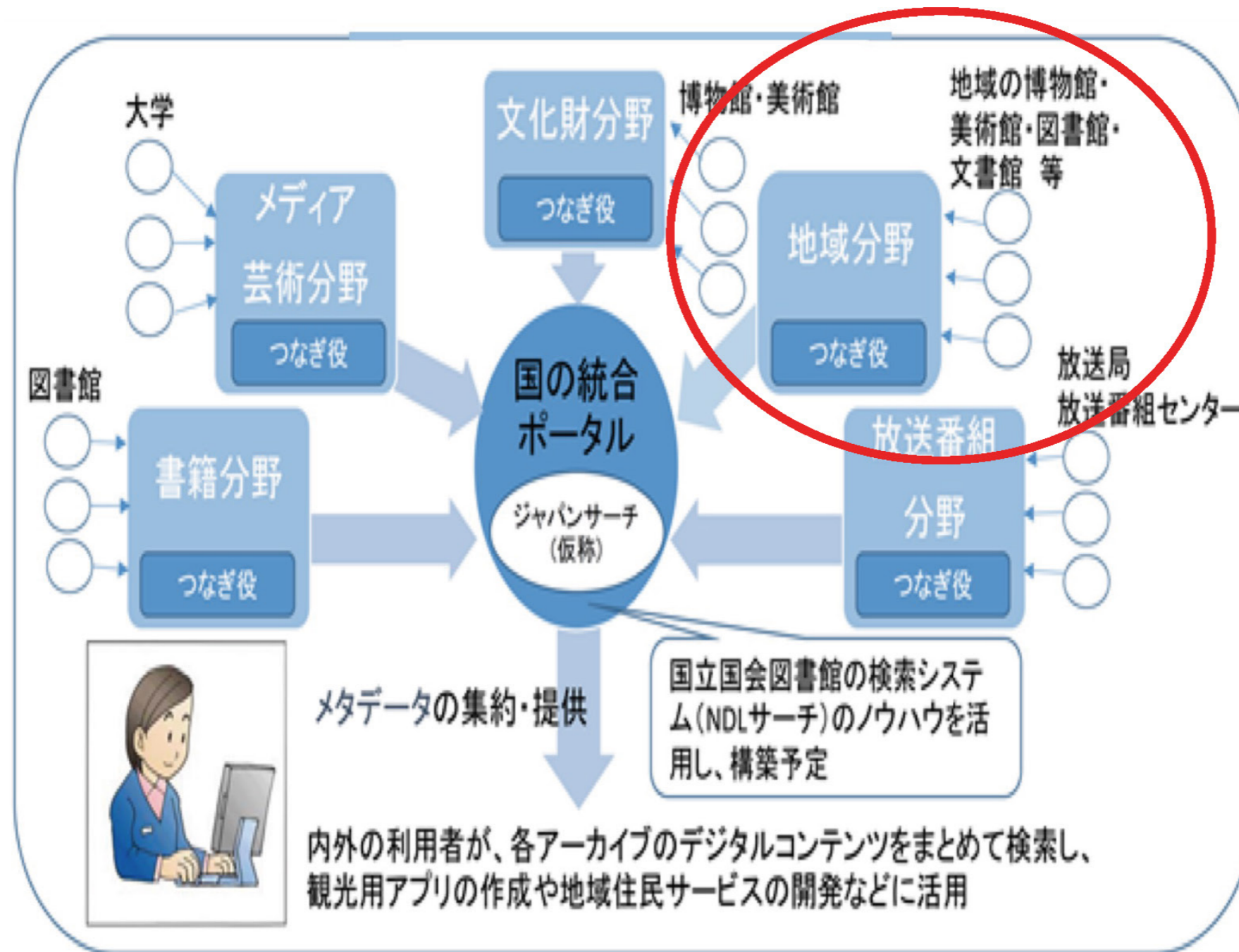


# コンテンツの再価値化

誰がどのように“公開”し“活用”するか

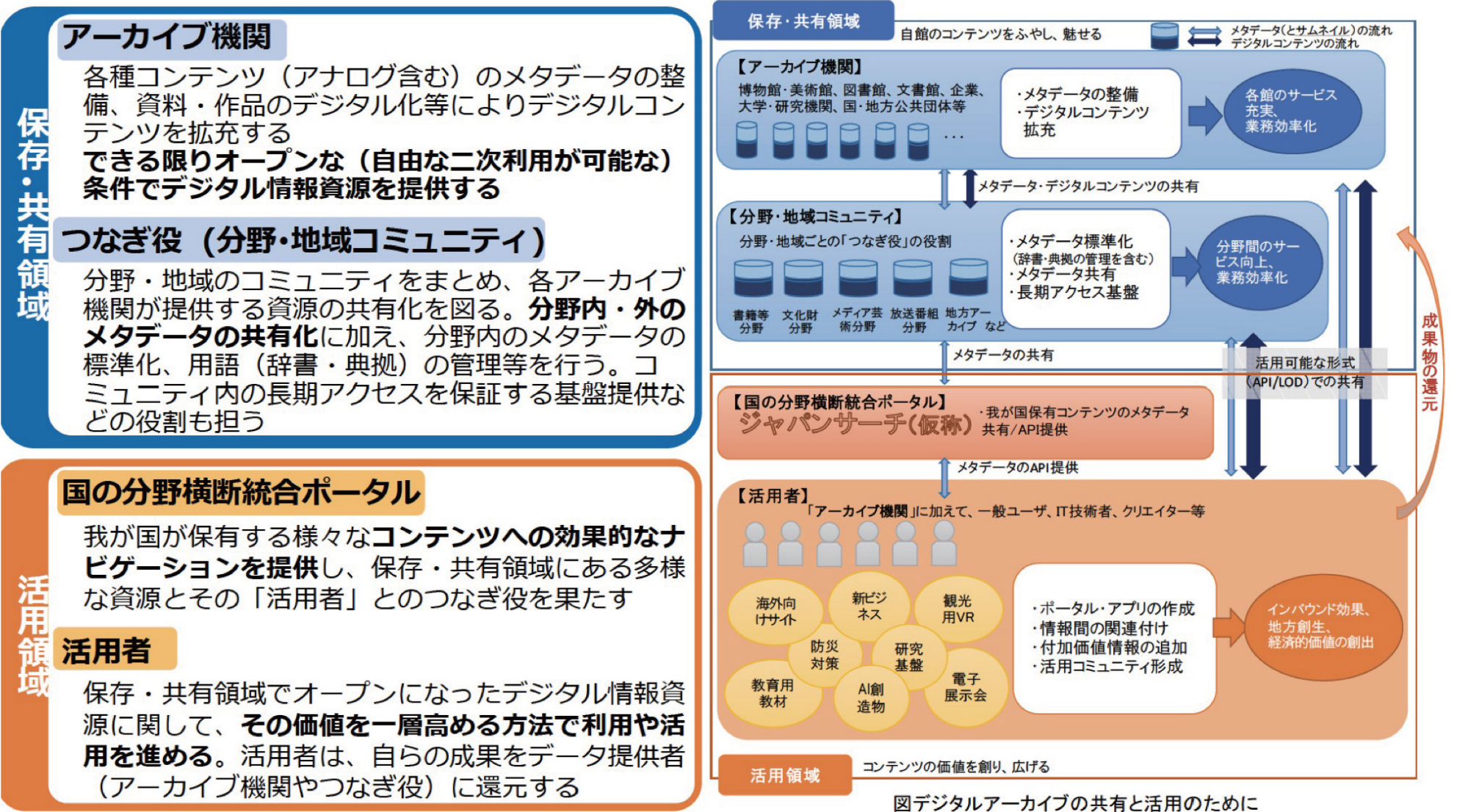
その基盤をどう整えるか

# “デジタルアーカイブジャパン”構想と“つなぎ役”



# “デジタルアーカイブジャパン”構想と“つなぎ役”

## 我が国として目指すべきデジタルアーカイブ推進の方向性（1章）



我が国のデジタル情報資源が効率的に生み出され、国全体として有効に活用されていくことを目指す

# “デジタルアーカイブジャパン”構想と“つなぎ役”

## ★“アーカイブ機関”と“つなぎ役”が行うこと

公開ポリシー(公開範囲・二次利用条件)

二次利用条件の表示方法 (Creative Commonsなど)

オープン化の推進

利用条件の留意点周知

## ★“活用者”と“つなぎ役”が行うこと

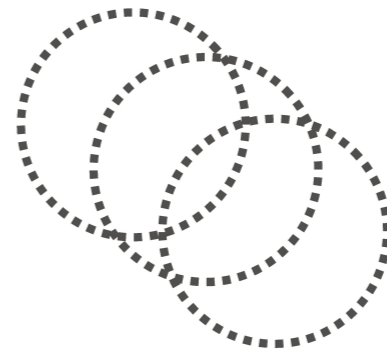
付加価値情報の付与

情報間の関連付け

利用成果物の還元

活用のためのコミュニティ形成

# 地域情報資産をめぐる現状



NDLサーチ  
文化財オンライン  
ナショナルミュージアム  
⋮

県立歴史館(公文書館)

信州デジくら



県立長野図書館

近世日本山岳関係アーカイブ



信濃美術館

信州大学附属図書館

書誌横断検索



市町村図書館

市町村・機関アーカイブ

## 地域情報資産をめぐる現状

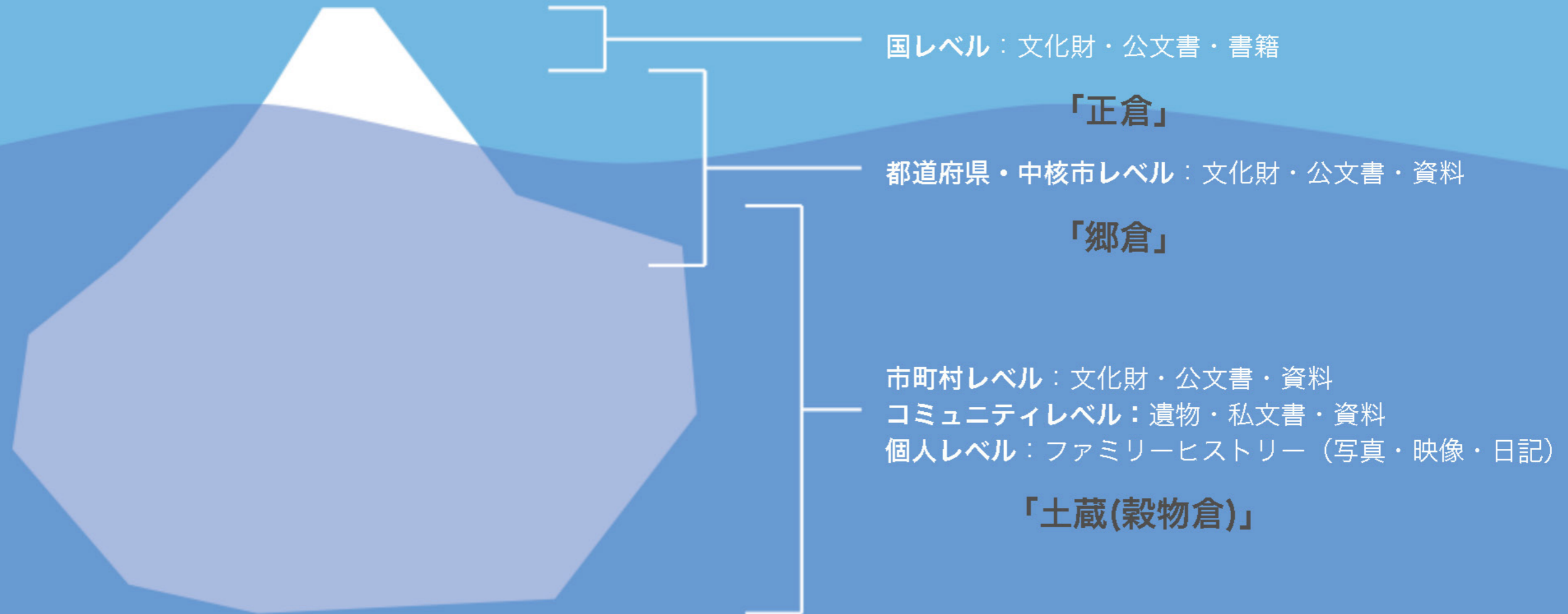


### ★消えていく「近代」150年の記憶

大正・昭和初期生まれ→団塊世代への世代交代  
打ち壊され捨てられる地域情報資産

### ★「正倉」ではなく「郷倉」・「土蔵(穀物倉)」 を必要とする営みをつくる

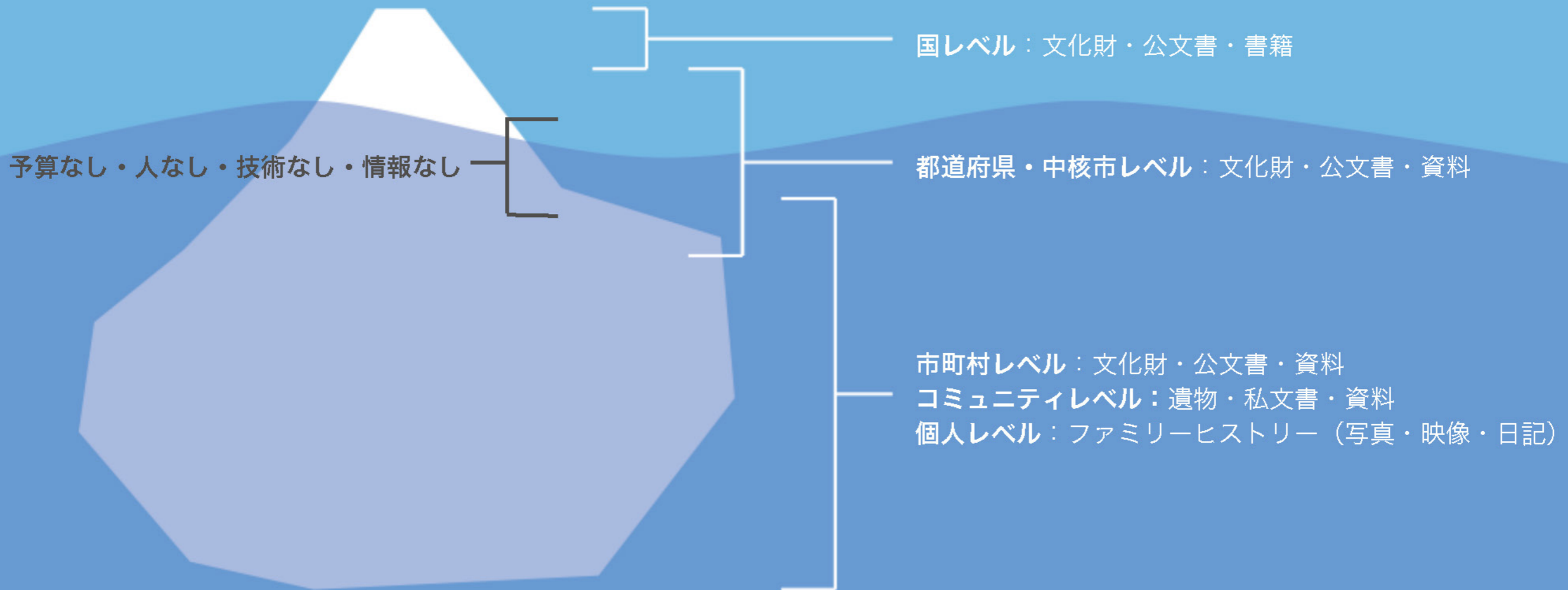
## ↑ オープンなデジタルアーカイブ



↓ 存在すら認知されていない情報資産

## 膨大な近代の地域の記憶・記録

## ↑ オープンなデジタルアーカイブ

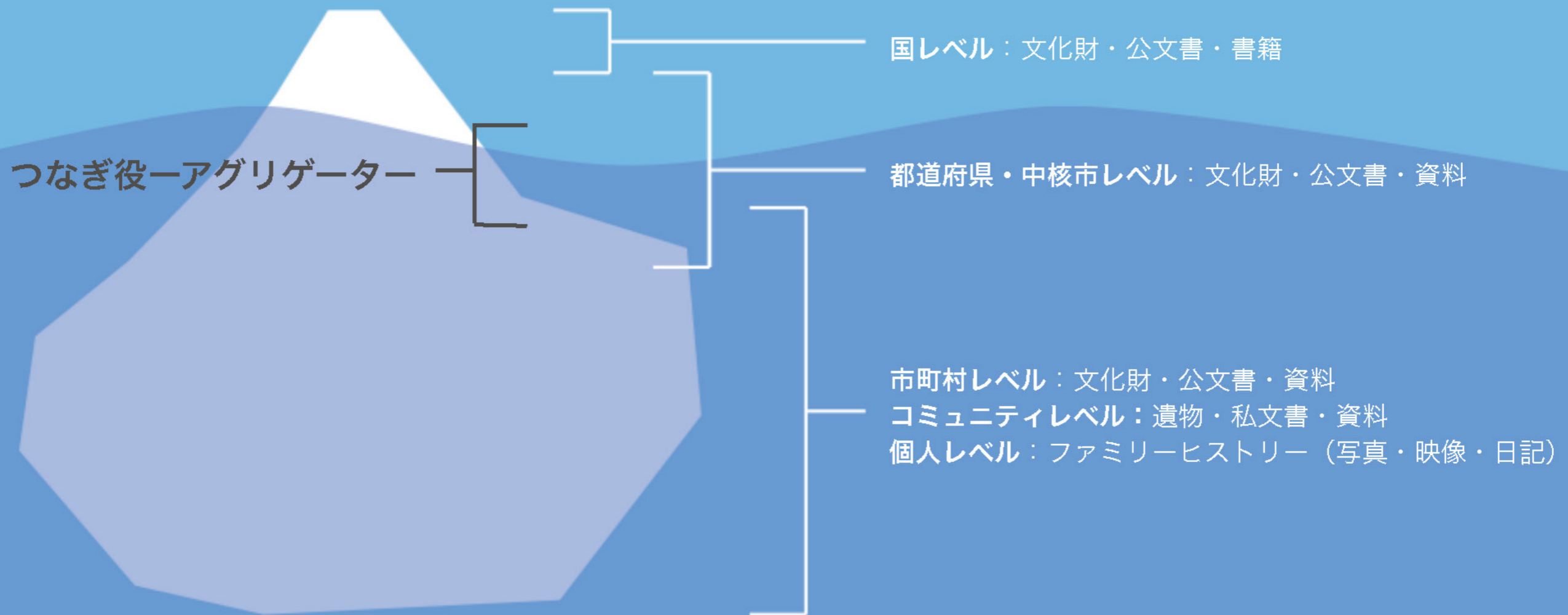


## ↓ 存在すら認知されていない情報資産

これまで：進まない「機関」デジタルアーカイブ構築



## ↑ オープンなデジタルアーカイブ



## ↓ 存在すら認知されていない情報資産

これから：地域の情報資産をオープンに…

しかし、デジタル地域情報資産はつくられるか？

↑ 意味付けられている

↑ 与えられる

↑ ヒトゴト

↑ 学ぶ・教える

↑ 保存する・検索する

↓ 創造する

↓ 使う

↓ ジブンゴト

↓ 自分で再発見

↓ 関われる

「生活文化圏」単位のデジタルアーカイブのインセンティブ  
上から発掘し編むアプローチは機能しない



浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶  
その上澄みをスキムするアプローチへ

## くらしに根ざしたデジタルアーカイブのイメージ



再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

# 例えば

## 地域の技術(地形・地質・歴史)にこだわる→防災・減災



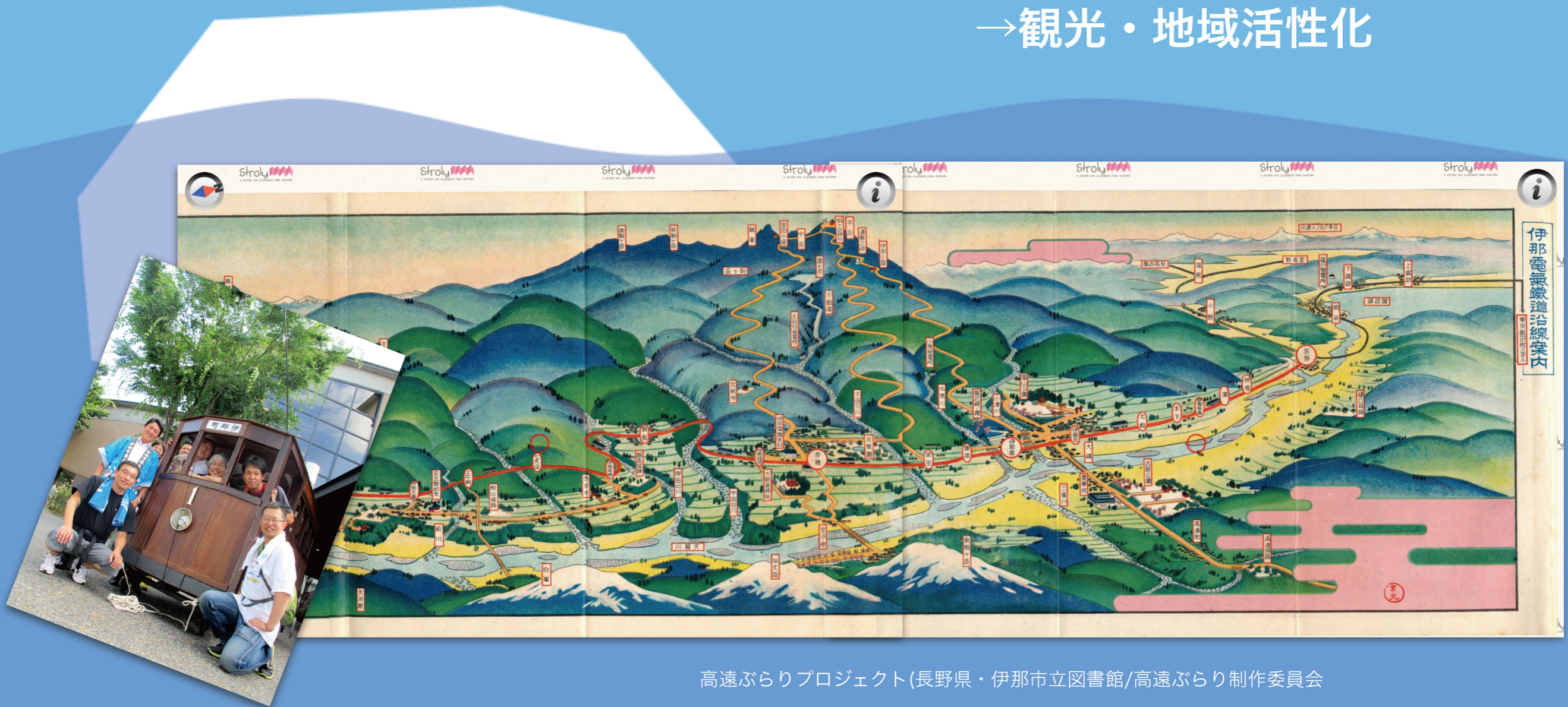
高遠ぶらりプロジェクト(長野県・伊那市立図書館/高遠ぶらり制作委員会)

## 再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

# 例えば

地域の鉄道(地形・歴史・技術)にこだわる→エネルギー地産地消  
→観光・地域活性化



高遠ぶらりプロジェクト(長野県・伊那市立図書館/高遠ぶらり制作委員会)

## 再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

# 例えば

## 地域の建築・街並(歴史・技術)にこだわる→産業・企業のブランド



高遠ぶらりプロジェクト(長野県・伊那市立図書館/高遠ぶらり制作委員会)



## 再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

# 例えば

地域の山、岩石(地形・地質)にこだわる→ジオパーク・エコパーク  
→教育・観光プログラム



南アルプスジオパークぶらり：大日本帝国土性図 信濃国 [明治23年(1890)]

守屋山登山口 (立石ルート)

**守屋山：まわりとは異質なカタマリ**

守屋山は、まわりの地質より新しい時代の岩石できている山です。古くからの守屋山登山道は、守屋神社から奥宮への険しい尾根道を登る参道です。オススメは神社から杖突峠に向かう途中から登る「立石ルート」。誰でも軽登山を楽しめます。

**立石ルート：たった一人で拓いた登山道**

立石(坊主岩)

高遠ぶらりプロジェクト(長野県・伊那市立図書館/高遠ぶらり制作委員会)

## 再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶



# 例えば

## 地域の民俗芸能・芸術にこだわる→観光・地域PR

伊那谷ぶらり 井月句碑 & 「ほかいびと」ロケ地をめぐる旅

ほかいびとロケ地\*旧竹村家

旧竹村家  
シーン：ええじゃないか

小さくはじまったええじゃないかの集団は、竹村家に到着した頃には100人になっていた。

江戸中期頃に建てられた竹村家は江戸時代には代々名主をつとめた家柄で、旧竹村家住宅は江戸中期上層農家の典型。駒ヶ根市により現在の場所に移築され管理されている。



高遠ぶらりプロジェクト(長野県・伊那市立図書館/高遠ぶらり制作委員会)

## 再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

# 例えば

## 地域を入口とした授業・教科

お散歩気分ですぶ町ー不折を知って高遠を歩こうー[平成24年(2012)]



北原さん宅

■北原さん宅全体について (編集: H24 高遠高校芸術)

たくさんの絵や作品があり、初めて見る方でも自然に引き寄せられる数々の中村不折などの作品が実際に飾られている北原先生宅。北原先生が好んで集められているコレクションで、どれも味のあるものばかりでいるんな世界観が1つの部屋に広がっていました。作品には印が押されていたりおそらく価値の高い作品が置かれてあるので一度は見るべきです。

■王羲之とガチョウ (編集: H24 高遠高校芸術コース書道専攻 加藤)



高遠ぶらりプロジェクト(長野県・伊那市立図書館/高遠ぶらり制作委員会)

## 再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

## 探究型学習・ICT教育は2次情報資産創生の機会

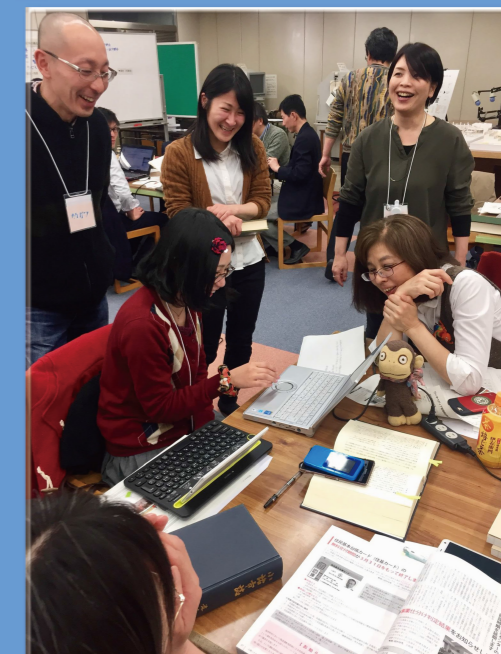
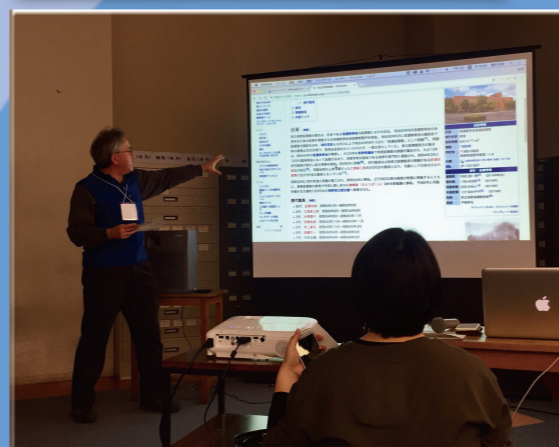


再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

# WikipediaTown

既存のオープンデータの枠組みで新たな地域情報資産を公開・蓄積



再発見する、創造する、ジブンゴト、使う、関われる…とは？

浮かび上がるファミリーヒストリー、コミュニティの共通の記憶

古文書・写真・映像・音源  
オーラルヒストリー

# 1 集める

まちの移り変わりがわかる資料

# 4 参加する

まちを知る、語る  
まちを楽しみ、ファンになる

地域の人々  
企業 大学

# 2 保存する

実物とデジタルで資料を残す

# 3 活用する

まちの変遷に触れる

WEBでの地域・世界への発信  
情報拠点での発信  
まち歩きイベント  
写真・地図を使ったアプリ  
商品化  
学習プログラム

原本の保存(文化施設・大学…)  
デジタルデータで保存する  
付記情報の保存

# 5 連携する・広げる

地域アーカイブの視点  
活用する・参加する



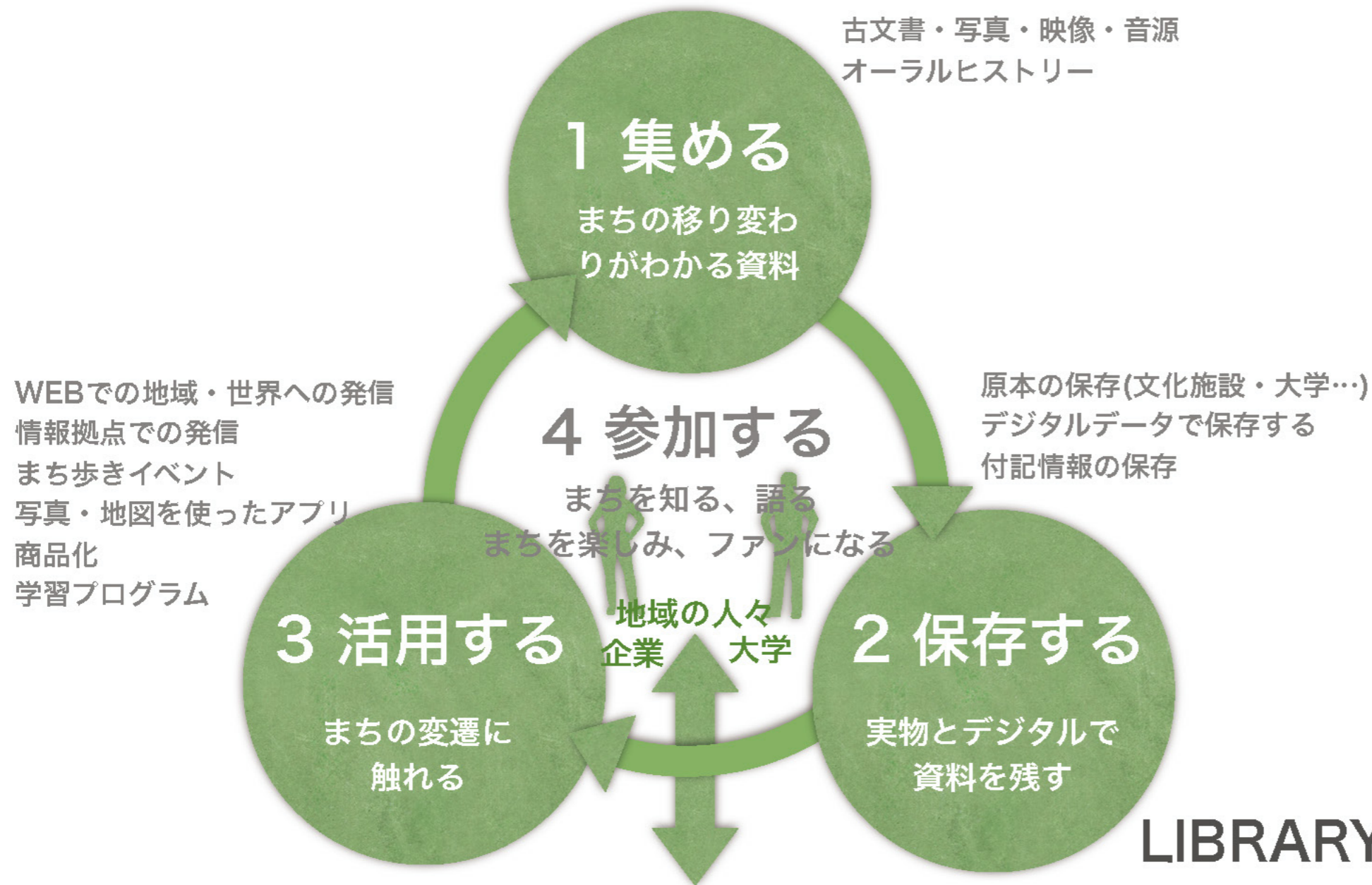
図書館



ミュージアム



生涯学習施設



## LIBRARYの強み

- 地域の情報と情報、情報と人、人と人をつなぐ場
- 共知・共創、蓄積・公開の場

## 地域のデジタルコモンズ(くらしに根ざしたアーカイブ)

\*コミュニティの循環する知的創造プロセス

\*地域生活台の「記憶の銀行」としてのデジタルアーカイブ

\*ブリコラージュとしてのアーカイブ

\*ツール・メディアでもイベントでもない仕組

\*活動を生み、継続させる「関わりしる」のある技術基盤

\*ファミリーヒストリー・コミュニティの記憶こそ

「ジブンゴト」としてのアーカイブの出発点

# 第2回 信州 知の連携フォーラム

コンテンツの再価値化—地域の文化資産を繋ぎなおし、読み解きなおす